

2020 年度
APU グローバルリサーチプログラム
募集要項[追加募集]



立命館アジア太平洋大学
アカデミック・オフィス
第2版
(2020年1月15日)

APU グローバルリサーチプログラムとは

研究調査手法や研究調査計画書策定手法を実践的に修得し、卒業論文を含む大学での学修や、卒業後の大学院での研究や企業等での調査研究活動に活かす能力を形成することを目的としています。本プログラムでの実際の調査研究活動を通じて、各自が深めたいテーマに関する研究調査報告書を作成し、学部でのより深い学修・研究への足がかりとなることを狙いとしています。

[APU] 事前授業(火曜日 6 限)

- ・調査研究の手法を学ぶ
- ・調査計画を立てる など



[プログラム期間(現地実習)]

Day1 (日) 3:00PM 現地集合 (プログラム開始)

Day2 (月) 現地大学授業、現地調査、振り返り①

Day3 (火) 現地調査、振り返り②

Day4 (水) 現地調査、振り返り③

Day5 (木) 現地調査、振り返り④

Day6 (金) 現地調査、振り返り⑤

Day7 (土) 9:00AM 現地解散 (プログラム終了)

※現地集合・現地解散となるため、プログラム期間(プログラム開始からプログラム終了まで)以外の行動は、参加者本人の責任において行う。



[APU] 現地調査に関する報告書の提出

【2020 年度実施内容】

科目名: 2011 カリキュラム フィールド・スタディ(APS 専門教育科目)

2017 カリキュラム APS フィールド・スタディ(APS 専門教育科目)

開講言語: 日本語

担当教員: 須藤 智徳 教授(APS)

事前授業実施日時: 2020 年度春 semester 火曜日 6 限 (12 回) *スケジュールは P.7 を確認してください。

募集状況	実習地	研究テーマ(例)	担当教員	期間	単位数
募集終了	スウェーデン、 ストックホルム	ストックホルム市内で調査できること。教育、環境など。	須藤 智徳	2020年9月6日(日)– 9月12日(土)	2 単位
	韓国、ソウル	ソウル・首都圏で調査できること。歴史、地理、観光など。	轟 博志	2020年9月6日(日)– 9月12日(土)	
追加募集	カナダ、 バンクーバー	バンクーバーで調査できること。開発、教育、経済、歴史、観光、文化と言語など。	銭 学鵬	2020年8月16日(日)– 8月22日(土)	
	ベトナム、 ホーチミン	ホーチミン市内で調査できること。文化と言語など。	田原 洋樹	2020年8月23日(日)– 8月29日(土)	

※本プログラムの単位は semester 毎の履修科目登録上限単位数には含みません。

- ・ 募集人数: 各派遣地 15 名
- ・ 最小実施人数: 各派遣地 5 名

募集概要

申請について

- ・ 当プログラムへの申請は、同じ興味・関心を持った学生同士の2-5名でのグループ申請を条件とします。
- ・ 申請はグループ単位ではなく、全員が必ず個別の申請手続きを行ってください。
- ・ 複数実習地への申請が可能です。ただし、合格時に一つの派遣先を大学が指定します。

申請要件

- ・ 申請時(2019年度秋 semester)に、2~6 semesterであること
- ・ 2020年度春 semester中に「通常在籍」であること
- ・ 2020年度春 semesterが最終 semester(2020年9月に卒業予定)ではないこと

申請方法

各設定期間中に、以下 **2つの Step** を行ってください。

2つの Step とも完了していない場合は、申請不備となり受付することができません。ただし、Step1 が完了した時点で、選考手続きは開始しますので、申請を取り消す場合はアカデミック・オフィスに申し出てください。

Step 1: 指定のウェブサイト(下記)からオンライン申請してください。

ウェブサイトは募集期間開始と同時にアカデミック・オフィス HP 上に公開します。

- ・ ウェブ申請のプロセスで、以下が必要になります。予め準備の上、申請してください。
 - (1) 志望理由
 - (2) 顔写真
 - (3) パスポートの顔写真ページ *未取得の場合はその旨を申請ページより申告してください。
 - (4) グループ名 *予めメンバー同士で話し合い、決定しておいてください。

- ・ アカデミック・オフィス HP(右記 QR コードからもアクセス可能):
<https://survey2.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/465457?lang=ja>



申請締切: 2020/1/29(水) 正午迄

- ・ オンライン申請完了後は“Print your answers”をクリックし、申請内容を印刷し、保管しておいてください。ご自身の申請内容に関して疑義がある際は、必ず印刷した申請内容を持参ください。ない場合は、疑義を受け付けません。

パスポートについて

各国の定めるパスポートの有効期限を確認し、現在持っているパスポートが派遣国・地域が指定する期限を満たしていない場合、速やかに更新手続きをしてください。

パスポートコピー/顔写真のアップロードについて

ファイルは、以下の例に習ったファイル名で保存した上で、アップロードしてください。

- [パスポート] Passport_氏名_学籍番号 (例: Passport_YamadaTaro_11223344.pdf)
- [顔写真] Photo_氏名_学籍番号 (例: Photo_YamadaTaro_11223344.pdf)

Step 2: 誓約書をアカデミック・オフィス内に設置しているポストに投函してください。

- ・ 学生本人、及び保証人(保護者) **両者の直筆署名**が必要です。
- ・ 学生署名欄は学生本人が、保証人署名欄は保証人本人が記入します。
- ・ 学生本人・保証人それぞれが直筆の署名・押印をした原本を提出してください。
- ・ 印鑑は学生本人・保証人が異なるものを使用してください。(国際学生の保証人については、直筆の署名のみで構いません。(押印欄に必ずサインをしてください。))
- ・ 学生本人と保証人の署名が直筆でない場合や、筆跡が同じと判断される場合は、申請を受理しません。
- ・ 誓約書は、ホームページ(<http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0310.html/?c=17>)よりダウンロードできます。

締切: 2020/1/31(金) 16:30

選考方法

- ・ 書類審査・学修状況・面接審査による総合的な選考を行います。
- ・ 面接審査は書類選考後に必要と判断された場合のみ実施します。

選考期間

2020年1月29日(水)午後～2020年2月4日(火)

合格発表

2020年2月5日(水) 午後 Campus Terminal で通知

受講者ガイダンス

第一回

2020年2月11日(火) 5限
(教室は Campus Terminal で案内通知)

第二回

2020年5月13日(水) 5限
(教室は Campus Terminal で案内通知)

危機管理ガイダンス

2020年7月11日(土)
(教室は Campus Terminal で案内通知)

参加条件

1. 経費

プログラムに要する費用

- ・ プログラム参加にはプログラムに要する費用を支払う必要があります。詳しくは、シラバスを参照して下さい。
- ・ プログラムに要する費用や支払い期限は、2020年5月末までに決定し、Campus Terminal または APU メールを通じて通知します。(支払い期限は6月中旬を予定)
- ・ 支払い期限までに支払いがされない場合、支払い期限日翌日を以ってプログラムへの合格が取り消されます。その場合、「参加辞退」と同様の扱いとし、既に発生した費用は学生本人が負担し、成績評価は「F」となります。

保険

- ・ 個人で既に加入している場合も含め、APU 及び派遣先大学が指定する保険および JCSOS 危機管理システム(J-TAS)等への加入が必要です。保険加入の手続きについては、受講者ガイダンスで説明します。
- ・ 保険加入期間は、プログラム期間にかかわらず出国日から帰国日の全ての日数を含めなければいけません。また、保険料金は日数によって異なります。詳しい保険料金については、株式会社クレオテック(A棟2階)窓口までお問い合わせください。

2. 参加において必要な手続き等

航空券・渡航

- ・ 派遣地毎に定められた集合場所に指定の時間までに到着できるように、4月下旬までに航空券を購入する必要があります。また、2020年5月中旬までに、航空券のEチケットの提出が必要です。万が一、所定の期日までに提出が確認できない場合は、「参加辞退」としてみなし、成績評価は「F」となります。
- ・ 本プログラムは、現地集合・現地解散です。集合場所は事前授業(第二回まで)で案内します。
- ・ 出国から帰国までの経路において、外務省の危険レベル2以上の国・地域がある場合は、本プログラムへの参加を認めません(宿泊を伴わない経由地を除く)。万が一、そういった航空券を手配してしまった場合は、自己責任で上記要件を満たす航空券を再度手配する必要があります。

査証(ビザ)

- ・ 派遣先の国や地域、国籍によって、渡航前にビザを各自の自己責任において取得しなければならない場合があります。要件等を各自で必ず確認するようにしてください。
- ・ ビザ取得にあたって提出が求められる書類の中に大学が発効する必要のある書類が含まれる場合は、担当教員に相談するようにしてください。
- ・ 万一、ビザが取得できない場合は、プログラムに参加することができません。この場合、一切の費用(キャンセル料金等)は学生本人の負担となります。

- ・[国際学生のみ] プログラム実施国のビザ以外に、日本の在留許可期限及び再入国許可の期限を確認してください。在留許可期限の更新・再入国許可について分からないことがあれば、スチューデント・オフィスで確認してください。

予防接種

- ・ 受講者ガイダンスにて、APU ヘルスクリニックが推奨する予防接種の種類などを案内します。予防接種は必須ではありませんので、接種するかどうか各自判断してください。接種を希望する場合は、各自ヘルスクリニックで受診の手続きを行ってください。

3. 注意事項

プログラム受講決定後の辞退

- ・ 本学は皆さんがプログラム申請をした時点で受講の意思があるものとして選考を行います。プログラム合格発表後に人数の変更があった場合、プログラム自体の実施が不可能になることや、他の参加者へ追加料金が課される場合があります。従って、合格発表後の辞退は認められません。
- ・ 申請する際は、事前にプログラム内容をよく確認し、辞退することのないよう準備を行ってください。
- ・ 合格発表後に辞退する場合は、辞退する学生本人がキャンセル費用を支払う必要があります。
- ・ 辞退した場合、成績評価は原則として「F」となります。
- ・ 2名のグループにおいて、1名がやむを得ない事情で参加を辞退した場合、残る1名については以下の選択肢が認められます。
 - (ア) 自らが設定していた当初の研究テーマとは興味・関心の異なるテーマで実習を行う可能性があることを理解した上で、異なるグループに合流し、プログラムへの参加を続行する。
 - (イ) 担当教員と相談の上、参加辞退を認める。その場合、大学が履修科目登録の削除を行う。キャンセル料については、「キャンセル料(P.5)」に準ずる。

履修計画について

- ・ 本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。プログラム合格後に問題が判明した場合も、特別な配慮等はしません。自己責任において、プログラムの応募を行ってください。
- ・ 同じ内容のプログラムに複数回参加することは認められません。
- ・ また同時期に実施されるプログラムにおいて、日程が重複している場合は、複数の現地実習に参加することはできません。
- ・ 申請を希望するプログラム内容が、すでに履修済みのプログラムの内容と同一かどうか不明な場合は、事前にアカデミック・オフィスにお問い合わせください。

プログラムの中止や内容の変更

- ・ 参加者の健康や安全を第一優先するため、天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、不可抗力に起因する事態が発生した場合や、最少催行人数(シラバス参照)を満たさないなどの事情によりプログラムの中止や内容の変更を行う場合があります。プログラムの中止や内容が変更になる可能性も念頭にいた上で、無理のない履修計画を行ってください。

受講許可の取り消し

- ・ 受講態度や出席状況、書類や課題等の提出状況などを勘案し、受講不相当と判断された場合、選考結果発表後であっても、参加者のプログラム受講許可が取り消されることがあります。この場合、成績評価は「F」となります。
- ・ プログラムの受講許可が取り消された場合、プログラム受講許可が取り消された学生本人がキャンセル料を支払う必要があります。

キャンセル料

- ・ 選考結果発表後に受講を辞退する場合、辞退する学生は、その時点までに発生した費用をキャンセル料として支払わなければなりません。キャンセル料には、銀行手数料(海外送金手数料等)も含まれます。プログラム受講許可が取り消された学生も同様です。
- ・ 既にプログラムに要する費用を大学に納入済みの場合、キャンセル料を差し引いた差額を返金します。返金手続きは、一定時間を要します。

規律事項

下記1～4の項目を理解し厳守するために、本人および保証人による誓約書を提出してください。

1. 基本姿勢

立命館アジア太平洋大学(以下「本学」という。) オフキャンパス・プログラム(以下「プログラム」という。)に参加する学生は、次の点を遵守しなければならない

- (1) プログラムの目的と主旨を理解し、積極的に真面目な態度で勉学に励まなければならない。
- (2) 本学の学生として自覚と誇りを持って、本学および派遣先大学・機関(以下「派遣先」という。)の名誉を傷つける行動は慎まなければならない。
- (3) プログラム期間中は、日本の法令および本学の諸規則の他、派遣先の国・地域の法令ならびに諸規則を遵守し、本学および派遣先の教職員の指示に従わなければならない。
- (4) 遵守事項に反する事態を生じさせた場合は、本プログラムへの参加取消・帰国措置を命じられても、異議を申し立ててはならない。

2. 健康管理等

- (1) 健康管理は、自らの責任で行うこと。
- (2) 渡航前に、本学が指定する海外旅行傷害保険にプログラム期間に関わらず出国から帰国までの全ての渡航期間について加入すること。危機管理支援システム(J-TAS)にはプログラム期間を含み本学が指定する期間について加入すること。
- (3) 既往症等ある場合は、申し出ること。
- (4) 「オフキャンパス・プログラム参加学生 健康状況および学習面における支援自己申告書」を提出すること。
- (5) 傷病等により入院加療の医療措置が必要となった場合は、すみやかに本学および派遣先に報告するとともに教職員の指示に従うこと。ただし、これらの措置に必要な費用の内、保険の補償限度額超過分については、本人が負担すること。
- (6) 緊急に医療手当てまたは手術の必要が生じ、本人または保証人の同意を得る時間的猶予がない場合は、本学もしくは派遣先の教職員、医師の判断によって処置することに同意すること。

3. 経費および補償

- (1) プログラムに要する費用(実習費・宿泊費・交通費・保険料等)は、指定の期日までに納入すること。
- (2) 募集要項に定める所定の期日後に、本人の傷病、処分等の理由によってプログラムへの参加または継続ができなくなった場合、または辞退した場合には、必要経費(派遣先から本学に請求された必要経費を含む)について負担すること。
- (3) 天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、その他不可抗力に起因する事態によって、プログラムの中断や内容の変更があった場合、本学および派遣先に損害賠償を要求せず、3.(2)と同様の費用を負担すること。
- (4) 本人の不注意または本学および派遣先が管理できない状況下で、事故、病気または死亡事故が発生した場合、本学および派遣先に対して何等の金銭的またはその他の責任を問わないこと。
- (5) 本人の所有物の盗難や損害、交通事故、刑事事件等、本学および派遣先が管理できない状況下で発生した場合は、本人の責任で対応しなければならないこと。
- (6) 故意または過失により、第三者または本学に損害を与えた場合は、賠償の責を負わなければならないこと。
- (7) プログラムの実習期間中に、本学、派遣先以外の第三者団体、個人、ホームステイ先等による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟やそれに関わる対応等の責任を負わなければならない。本学、派遣先はその責任を負わない。
- (8) プログラム実習期間は、現地での集合から解散までの期間とする。現地集合までの期間および現地解散後の行動は本学の責任ではなく、すべて参加者本人の責任において行動すること。

4. 入国・帰国

- (1) 日本からの出国および帰国日ならびに途中の旅程を予め本学に提出すること
- (2) 予め、本学に提出した旅程を理由なく変更しないこと。変更した場合は、変更した旅程を本学に提出すること。

その他

個人情報の取扱いについて

- ・ プログラム参加に関わる調整・手続きを進める上で、第三者(APU 教職員、APU ヘルスクリニック、派遣先大学・機関、旅行代理店、保険会社、危機管理サポート会社、宿泊施設、日本および参加学生の母国、ならびに派遣国の大使館、領事館、外務省等)に対して個人情報を提供することがあります。提供する情報には、氏名、性別、国籍、Eメールアドレス、生年月日、パスポート番号、健康に関わる情報があります。

姿勢

- ・ プログラムでの経験が有益なものになるかどうかは、参加者自身の姿勢や努力が大きく左右します。特に海外プログラムでは異文化を受け入れる柔軟性や積極的な学習姿勢を持つことが必要です。
- ・ 各自でプログラムの参加目的をしっかりと決めてください。なお、派遣前後に行う事前・事後授業やガイダンスへの出席は必須です。無断欠席は認めません。その他、書類や課題などの提出期日は必ず守ってください。

宿泊

- ・ シラバスに掲載されている各プログラムの宿泊形態を確認してください。
- ・ 宿泊先では、宿泊施設のルールや指示に従ってください。

スケジュール

日程	内容
2020年1月29日(水) 正午	募集締め切り
2020年1月31日(金) 16:30	誓約書提出締切
2020年2月5日(水) 午後	選考結果発表
2020年2月11日(火) 5限	受講者ガイダンス①
2020年4月末	航空券購入
2020年5月18日(月) 16:30	旅程(E チケットおよび陸路)の提出
2020年5月13日(水) 5限	受講者ガイダンス②
2020年5月末(予定)	プログラム費の連絡
2020年6月中旬(予定)	プログラム費支払い
2020年4月-7月 (火曜日6限、全12回)	APUにて事前授業(日程は以下の通り) 4月:14日, 21日, 28日 5月:5日, 12日, 19日 6月:9日, 16日, 23日, 30日 7月:7日, 14日
2020年7月11日(土)	危機管理ガイダンス (場所 後日連絡)
2020年8月-9月	現地実習
2020年12月 (2020年度秋 Semester 履修科目登録修正期間2)	成績発表

上記以外にも各種ガイダンスが行われる場合があります。詳しくは参加決定後にご案内します。

問い合わせ先

アカデミック・オフィス B棟1階 TEL 0977-78-1101 / FAX: 0977-78-1102 Email: atfs@apu.ac.jp
担当者: APU グローバルリサーチプログラム担当(津田、枝光、伊東)